

令和3年9月9日
(更新:平成3年9月9日午前)

他学部生のみなさんへ

国際人間科学部鶴甲第一・第二キャンパス事務課教務学生係

令和3年度第3Q, 第4Q 他学部生向け国際人間科学部の授業科目について(通知)

標記のことについて、他学部生に開講している国際人間科学部の授業科目は下記のとおりです。ただし、許容人数を超えた場合など、受講を認められないことがあるので注意してください。

なお、平成28(2016)年度以前に入学した学生(学部生・大学院生とも)は、国際人間科学部の授業科目を履修することはできません。また、受講許可カードで登録した科目については、登録を削除することはできません(履修取消期間中に履修取消することは可能)。

記

【高度教養科目】

3Q

- ◆ グローバル正義論A
(2年生以上履修可能)
- ◆ コミュニティとメディア1(対面)
(3年生以上履修可能)
- ◆ グローバル平和論(対面)
(2年生以上履修可能)

4Q

- ◆ グローバル正義論B
(2年生以上履修可能)
- ◆ コミュニティとメディア2(対面)
(3年生以上履修可能)

対象学生：上記のとおり

履修方法：抽選登録

【許可不要で履修を認める科目】

3Q

- ◆ 比較政策論A
- ◆ 声楽アンサンブル1

4Q

- ◆ 比較政策論B
- ◆ 声楽アンサンブル2

対象学生：全ての学部生(ただし開講年次に注意すること)

履修方法：履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

【教員免許：教職に関する科目】

受講許可カード不要で履修を認める科目

3Q

- ◆ 青年心理学1

4Q

- ◆ 青年心理学2

対象学生:文学部・理学部・農学部所属の学生(ただし開講年次に注意すること)

履修方法:履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

【教職員免許状(英語) :教科に関する科目】

3Q

- ◆ 英語科教育論D1
- ◆ 第二言語習得論1
- ◆ 英米テキスト文化論A
- ◆ 近現代表象文化論A
- ◆ 宗教文化論1
- ◆ 比較文化論1
- ◆ コミュニケーション表現論1
- ◆ 翻訳コミュニケーション論1
- ◆ 音声コミュニケーション論1
- ◆ Academic Writing(英) A

4Q

- ◆ 英語科教育論D2
- ◆ 第二言語習得論2
- ◆ 英米テキスト文化論B
- ◆ 近現代表象文化論B
- ◆ 宗教文化論2
- ◆ 比較文化論2
- ◆ コミュニケーション表現論2
- ◆ 翻訳コミュニケーション論2
- ◆ 音声コミュニケーション論2
- ◆ Academic Writing(英) B

対象学生:文学部, 人文学研究科, 国際文化学研究科および人間発達環境学研究科に所属し,
教職員免許状(英語)の取得を目的とする学生

履修方法:必ずセットで履修すること。

※「英語科教育論D1, D2」について

履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

※「英語科教育論D1, D2」以外の科目について

9月22日(水)15時までに学部・学籍番号・氏名・履修したい科目名を明記の上、国際人間科学部
鶴甲第一キャンパス教務学生係(gicls-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp)にメールで連絡すること。
教務学生係が担当教員に履修の可否を確認の上、履修登録を行いますので、9月27日(月)以降、各自うりぼーネットの履修登録・登録状況照会で確認してください。

【教職員免許状(英語以外) :教科に関する科目】

3Q

- ◆ 数学科教育論B1
- ◆ 数学科教育論D1

4Q

- ◆ 数学科教育論B2
- ◆ 数学科教育論D2

対象学生:教職員免許課程のある学部学生(ただし開講年次に注意すること)

履修方法:履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

【学芸員資格】

3Q

- ◆ 博物館経営論1(対面)
- ◆ 社会教育計画論1(2020年度以前生用)(対面)
- ◆ 社会教育計画論(2021年度生用)(対面)

4Q

- ◆ 博物館経営論2(対面)
- ◆ 社会教育計画論2(2020年度以前生用)(対面)

対象学生:文学部,理学部,人文学研究科,国際文化学研究科および人間発達環境学研究科に所属し,学芸員資格の取得を目的とする学生

履修方法:学部生は,履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。大学院生は,履修登録期間中に鶴甲第二キャンパス教務学生係へ申し出ること。

【ESDに関する科目】

受講許可カード不要で履修を認める科目

3Q

- ◆ ESD 演習 II 1(国際人間科学)(対面)
- ◆ グローバル開発政策論(対面)

4Q

- ◆ ESD 演習 II 2(国際人間科学)(対面)
- ◆ 市民科学教育論(対面)

対象学生:全ての学部生のうちESDコースの修了を目的とする学生(ただし開講年次に注意すること)

履修方法:履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

【EU エキスパート人材養成プログラムで指定する科目】

EU エキスパート人材養成プログラム規則 貴方の所属学部・入学年度対象の別表第1を参照のうえ、国際人間科学部開講科目を確認すること。開講状況は時間割及びシラバスを確認してください。不明な点があれば、鶴甲第一キャンパス事務課教務学生係まで問い合わせください。

対象学生:EU エキスパート人材養成プログラムに登録する学生

「ラテン語入門3, 4」のみ

前期第1クォーター「ラテン語入門1」、第2クォーター「ラテン語入門2」とも単位を修得し、かつ、いずれかで「良」以上の成績をとっていることを履修の条件とする。

履修方法:履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

※「ラテン語入門3, 4」「スペイン語入門3, 4」の履修を希望する学生は 9月22日(水)15時までに学部・学籍番号・氏名・履修したい科目名(両科目を履修登録希望か、片方のクォーター科目のみ履修登録したいのかきちんと記載すること)を明記の上、国際人間科学部鶴甲第一キャンパス教務学生係(gicls-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp)にメールで連絡すること。教務学生係が担当教員に履修の可否を確認の上、履修登録を行いますので、9月27日(月)以降、各自うりぼーネットの履修登録・登録状況照会で確認してください。

【EUIJ 関西 Certificate プログラムで指定する科目】

3Q

- ◆ ヨーロッパ文化形成論A
- ◆ 宗教文化論1
- ◆ 文化政策論A
- ◆ 国際関係論A
- ◆ 近現代社会思想論A
- ◆ 表象文化形成論A

4Q

- ◆ ヨーロッパ文化形成論B
- ◆ 宗教文化論2
- ◆ 文化政策論B
- ◆ 国際関係論B
- ◆ 近現代社会思想論B
- ◆ 表象文化形成論B

対象学生: EUIJ 関西 Certificate プログラムに登録する学生

履修方法: 9月22日(水)15時までに学部・学籍番号・氏名・履修したい科目名(両科目を履修登録希望か、片方のクォーター科目のみ履修登録したいのかきちんと記載すること)を明記の上、国際人間科学部鶴甲第一キャンパス教務学生係(gicls-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp)にメールで連絡すること。教務学生係が担当教員に履修の可否を確認の上、履修登録を行いますので、9月27日(月)以降、各自うりぼーネットの履修登録・登録状況照会で確認してください。

【その他事前許可が必要な科目】

3Q

- ◆ ラテン語入門3

4Q

- ◆ ラテン語入門4

対象学生: 前期第2クォーターの「ラテン語入門2」を単位修得していることを履修の条件とする(第1クォーターの「ラテン語入門1」も単位修得していることが望ましいが、必須ではない)。

履修方法: 9月22日(水)15時までに学部・学籍番号・氏名・履修したい科目名(両科目を履修登録希望か、片方のクォーター科目のみ履修登録したいのかきちんと記載すること)を明記の上、国際人間科学部鶴甲第一キャンパス教務学生係(gicls-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp)にメールで連絡すること。教務学生係が担当教員に履修の可否を確認の上、履修登録を行いますので、9月27日(月)以降、各自うりぼーネットの履修登録・登録状況照会で確認してください。